



みなみの風

あいさつ・つたえあい・チャレンジが自慢
～優しい言葉があふれる坂下南小学校～

6年生 修学旅行特集 (仙台・松島)

「あいさつ・つたえあい・チャレンジ」のすてきな姿がたくさん!

6年生は、「あいさつ・つたえあい・チャレンジ」の3つの合い言葉のもと、①体験を通して調べ、学ぶ ②決まりを守る心を育てる ③協力し、思いやりを持って行動する ④多くの人への感謝の気持ちを持って過ごす の4つのめあてをもって学習してきました。

2日間、合い言葉とめあてを意識した、素敵な姿がたくさん見られました。本校の目指す児童像の「美しい生き方を考える子(あいさつ)」、「つながりながら学ぶ子(つたえあい)」、「心と体を育てる子(チャレンジ)」に向かって成長する子ども達の姿を再確認することができ、とてもうれしくなりました。

美しい生き方を考える子(あいさつ) 【人を大切にする力】



震災で亡くなられた方へ黙祷したり、職員の方へ感謝の気持ちを込めて挨拶したりする姿が素晴らしかったです。(東松島市震災復興伝承館)

骨折し車椅子を使う友達を気遣いながら、班別行動する姿に感動しました。(八木山ベニーランド)



ホテルでは、子ども達がスリッパをきちんとそろえて脱いでいました。また、昼食後(松島)には、どの班も食器をまとめたり椅子を入れたりしていました。とても、さわやかな気持ちになりました。

家族などの顔を思い浮かべながら一生懸命お土産を選ぶ姿から、子ども達の優しい心が伝わってきました。

ちょっといい話 ～ 子ども達の所作から ～

上でも触れましたが、食事後の後片付けがとても上手でした。どの班も、協力して食器やゴミをまとめたりテーブルを拭いたり、自然に行っているところが素晴らしかったです。従業員さんの手間が省けますね。人を大切にする力が育っています。



つながりがりながら学ぶ子(つたえあい)

【自分の考えを持つ・自分を表現する力】



仲良く協力しながら、班行動できるのが、本校の子ども達の素晴らしいところです。(仙台うみの杜水族館)



班長・部屋長会議では、しおりで確認したりメモしたりしながら話を聞き、友達に確実に伝え、責任を果たしました。(ホテル)



五大堂や瑞巖寺では、ガイドの方の説明に耳を傾けながら、よく見て学ぼうとする姿が見られました。(写真は五大堂)



乗りたいアトラクションの意見が分かれたときなど、みんなが納得できる解決策を考えて、楽しく遊ぶことができました。(八木山ベニーランド)



科学体験も、班で協力し楽しみながら学んでいました。(スリーエム仙台市科学館)

心と体を育てる子(チャレンジ)

【チャレンジする力】



ちょっと怖いけど、スリル満点のアトラクションにもチャレンジ!(八木山ベニーランド)



ペダルをこいで電磁石を作り、ミニカーをどこまで上昇させられるかチャレンジ!(スリーエム仙台市科学館)



笹かまぼこや車麩など、普段食べ慣れない宮城の食材にもチャレンジ!(ホテル)

「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことはわかる」

6年生はこの2日間で、本やメディアなどから得られた知識を、実際に見たり体験したりすることによって、より確かなものにすることができました。学校でも、さまざまな体験活動を通して、子ども達の知識を確かなものにできるよう、工夫しながら取り組んで参ります。



楽しい2日間でした…(帰りのバス)